つるがしま里山サポートクラブ　活動報告書（令和７年度）2025 年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場　所	会員参加数
	10	8 15	水 水	9：00	14：00	逆木倉庫	12 8
活動名称	逆木倉庫内パイプ小屋製作						報告者：小嶋

＜活動目的＞

逆木倉庫内にパイプ小屋を製作するため、10 月は 2 回、作業を実施した。

＜主な活動内容＞

（10 月 8 日）

○　倉庫地面に残されていた樹木の根（10 か所程度）を超硬刃チェーンソーで除去した。

○　厚さ 5 ㎝の床材を乗せる床単管パイプ 3 本（4m）の 2 か所の地面に砂利を入れ、ビニールシートを敷き、さらに石板材を敷いた。次に補強用単管パイプをカットし、高さを調整して床単管パイプ 3 本に固定した（6 か所）。

○　切り出してあった板材を床板（幅 30 ㎝）に使用するため、電動丸鋸で両サイドをカットした。

（10 月 15 日）

○　切り出してあった杉樹木（長さ 4m、直径 40 ㎝）をチルロールで製材機まで運搬し、製材機にセットした。

○　製材機で丸太を４角に面取りし、さらに、厚さ５㎝、長さ４ｍの板材７枚にカットした。

○　製材した板材の皮面を剥ぎ、単管パイプ小屋に搬入し、積み重ね、乾燥保管した。

＜課題・評価＞

○　切り出してある樹木は数百キロの重量があり、製材機に移動させる作業は危険を伴う。
現在、杉丸太が 6 本、ヒノキ丸太が 3 本の計 9 本の製材が今後、必要である。

○　製材した板材の運搬も 4 人の人力が必要である。

○　高齢者集団での重量物の移動・運搬作業は大変危険であり、作業機械類がないため作業は人力となる。そのため、活動参加者の人数確保が不可欠となる。

＜里山参加会員＞

（10 月 8 日）

阿部、吉井、
石榑、内藤、小沼、橋本、
小澤邦、金、杉山、
（小澤弘、牛島、小嶋）

（10 月 15 日）

小澤邦、小沼、柳川、小澤弘、
橋本、金、牛島、小嶋

＜活動写真＞　（10 月 8 日）

（10 月 15 日）